

高齢者肺癌に対する手術の安全性と有効性を調査する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2015年6月19日 ～ 2025年4月30日

〔研究課題〕 高齢者肺癌に対する外科治療の安全性と有効性を評価するための多施設共同前向き調査研究

〔研究目的〕 2015年から2017年にかけて我が国における高齢者肺癌に対して肺切除術を行った患者さんを全国的にデータベースに集積しました。この人たちに対して、2025年までその生存を追跡して外科治療の安全性と有効性を検討することです。

〔研究意義〕 高齢者に対する肺癌手術の安全性を確認し、どのような手術が高齢者に望ましいか検討できる予定です。

〔対象・研究方法〕 2015年から2017年3月末までに肺癌手術を受けた75歳以上の患者さんが対象です。対象となる患者さんにはすでにこの研究のデータベースに登録することに関して文書による説明および同意を頂いています。その時点での研究期間から延長して2022年までデータを追跡し、データ解析の後2025年4月までに論文や学会発表という形で公表する予定です。

〔研究機関名〕 本研究は日本呼吸器外科学会(研究代表者:中村廣繁)が主体となって行っています。本学では帝京大学医学部附属病院外科が研究機関となります。

〔個人情報の取り扱い〕 該当患者さんの診療情報は、解析する前に住所、氏名、生年月日などの個人情報を削り、代わりに新しい符号を付けます(匿名化)。患者さんとこの符号を結びつける対応表は、個人情報管理者において厳重に保管いたします。このようにすることによって、解析結果は、誰のものであるとわからなくなりますので、個人の情報が発表されることはありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：川村 雅文

研究分担者：坂尾 幸則、齋藤 雄一、山内 良兼

所属：医学部外科学講座

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211(代表) [内線 33618]